


## ふじさわSDGs共創パートナー取組実績報告書

2025年度の取組実績を次のとおり報告します。

報告日

2026年5月25日

企業・団体名	新江ノ島水族館
--------	---------

No	具体的な取組内容	2026年度の取組予定
1	<p>環境保全活動（ビーチクリーン）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「えのすいecoデー」の実施 2009年4月より継続しており、現在186回を数えます（15年2か月継続 ※期間は要再確認）。毎月第3日曜日に、新江ノ島水族館前の片瀬海岸西浜にてビーチクリーンを開催しています。</li> <li>・本年度実績：全10回実施、参加人数：955人、年間ごみ回収量：143.2kg</li> <li>・社会貢献：ペットボトルキャップ回収量：51,583個（ポリオワクチン29.3人分相当）</li> <li>・ビーチコーミングアートの開催 「江の島アートフェスティバル」と連動し、江の島シーキャンドルをイメージした「万華鏡カレイド・シーキャンドル」を制作しました。ビーチクリーンで拾ったマイクロプラスチックを素材に活用し、江の島シーキャンドルのデザインを施した紙を巻いた作品です。この活動を通じ、参加者の皆様が環境問題について考えるきっかけを提供しています。</li> </ul>  <p>フードロス削減への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フードロス削減の一環として、神奈川県内の企業より廃棄予定の規格外野菜（キャベツの外葉など）を無償で譲り受け、動物の餌として有効活用いたしました。</li> </ul>	<p>今後も、毎月第3日曜日のビーチクリーンを継続して開催し、地域の環境保全と意識向上に努めてまいります。</p>
	<p>環境保全活動（フィールド活動）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・江の島潜水生物調査の実施 江の島の海の変遷を把握するため、毎月同一海域での潜水調査を継続しています。季節ごとの生物相の変化を詳細に記録し、刻々と変化する海洋環境の現状把握に努めています。なお、2025年度は天候や海況の影響を鑑み、計6回の潜水調査を実施しました。</li> </ul>   <ul style="list-style-type: none"> <li>・2025年度 ウミガメ類のフィールド調査報告 相模湾沿岸における野生動物の生息状況を把握するためのフィールド活動の一環として、ウミガメ類の漂着（ストランディング）、上陸、および産卵状況の調査を実施しました。本年度（※1）の状況については、当館へ18件の漂着情報が寄せられ、そのうち3件について現地での詳細な調査を行いました。</li> <li>・2025年 鯨類ストランディング調査 漂着（ストランディング）した鯨類の種類、体長、性別などの基礎調査を実施しました。さらに、種に応じて大学や博物館等の研究機関と連携し、病理検査による健康状態の把握や、胃内容物の調査による食性分析など、生態解明のための共同研究を行っています。本年は、</li> </ul>	<p>今後も、多角的なプロジェクトへの参画を通じて、海洋生物の調査研究と環境保全活動を継続的に推進してまいります。</p>

2	<p>スジイルカ2件、ハナゴンドウ1件のストランディング調査を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2025年 相模湾鯨類目視調査 相模湾に來遊する鯨類の種特定を目的として、継続的な目視調査を実施しています。本年度の調査では、ハナゴンドウ、スジイルカ、およびバンドウイルカの來遊を確認しました。</li> <li>・江の島の海や漁業の重要性を伝える体験学習、および海洋保護を目的とした環境保全活動を推進する「江の島・フィッシャーメンズ・プロジェクト」に参画しています。本プロジェクトの一環として、海中清掃（海底ごみの回収）や海藻の分布調査などを実施し、地域の豊かな海を守る活動に取り組んでいます。</li> </ul> <div data-bbox="454 589 850 728" style="display: flex; justify-content: space-around;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度第1回油等汚染事故対策水鳥救護研修に参加しました。油流出等の汚染事故発生時における水鳥の迅速な救護体制を整えるため、最新の知見と救護技術の習得に努めています。</li> </ul>	
3	<p>持続可能な社会の実現に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設・設備の環境配慮 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全館へ節水型トイレを設置しました。</li> <li>・館内照明をLEDへ順次交換し、消費電力の抑制と二酸化炭素排出量の削減に努めています。</li> </ul> </li> <li>・資源循環と環境教育（ワークショップ）館内で販売しているカプセルトイの空きカプセルなど、本来廃棄される素材を再利用したアップサイクル・ワークショップを開催しました。創作活動を通じて、楽しみながら環境問題を考える機会を提供しています。</li> <li>・主な実施プログラム： <ul style="list-style-type: none"> <li>・いつでもワークショップ「なぎさクラフト～海のいきものづくり～」</li> <li>・ちょっぴりワークショップ「光る！ふわふわクラゲ」</li> <li>・期間限定イベント「秋だ！祭りだ！ecoまつり！」</li> </ul> </li> </ul>	<p>今後も、持続可能な社会の実現に向け、多角的な視点から新たな取り組みやイベントを継続的に企画・実施してまいります。</p> <div data-bbox="1002 1122 1206 1352" style="text-align: center;">  </div>
4	<p>体験型環境教育プログラムの実施 地元の海の世界を身近に感じ、深く学ぶための体験学習プログラムを多数開催しました。自然現象や生物観察、最新技術を用いた調査体験を通じて、海洋環境への関心を育んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主な実施プログラム： <ul style="list-style-type: none"> <li>・「江の島に続く不思議な道～トンボロを歩こう～」</li> <li>・「砂浜へ出かけよう 特別編～マイクロプラスチックのウミガメづくり～」</li> <li>・「海へでかけよう～はじめての親子でワイワイ磯観察～」</li> <li>・「水中ドローン潜航調査ライブ中継（Vol.10～Vol.12）」</li> </ul> </li> </ul>	<p>今後も、地元の豊かな海をより身近に感じ、深く学べる体験プログラムを継続的に企画・実施してまいります。</p>